

いじめ対応図 名古屋たちばな高等学校

いじめの疑い・発生

全日制課程

学年主任

指導科長

いじめ対策委員会

メンバー: 副校長、教頭・科長・学年主任、
生活指導主任、当該教員(教頭要請)

補導委員会

通信制課程

いじめ対策委員会
メンバー
全教職員

いじめの有無の確認
いじめの実態の調査
情報収集の指示
保護者等対応の指示
被害生徒の安全確保
重大事態に至っていない
加害生徒の対応

いじめの有無の確認
いじめの実態の調査
情報収集の指示
保護者等対応の指示
被害生徒の安全確保

重大事態に至っている

重大事態に至っていない
* 被害生徒が通常通りに学習できる状況
が保たれており、安全に通学できる状態

緊急対策本部

被害生徒・加害生徒の対応
学園本部に報告
私学振興室への対応
私学協会への対応
所轄署への対応
その他

被害生徒・加害生徒の対応
いじめの有無の判断
情報収集・調査の指示
いじめの実態の把握
重大事態の判断
保護者の対応指示
その他

被害生徒のケアの検討
加害生徒の懲戒等の検討
保護者の対応